

第3071回 例会記録
２０１４年12月1日

甲府ロータリークラブ会報

甲府市相生２丁目２－17
電話　055－237－5475
www.kofu-rotary.gr.jp
info@kofu-rotary.gr.jp

2014－'15年度 甲府RC会長テーマ「ともに輝け！縁の環（えにし わ）」

会　長　雨宮俊彦
副会長　山本孝夫
副会長　進藤哲雄
幹　事　小林日登士

12月8日 第3072回 例会プログラム

●雑誌紹介
●2015年経済卓話
日本銀行甲府支店　支店長　伊野彰記 会員

本日のメニュー
天　重
えび、きす、茄子
丸十、南瓜、ししとう
他

次回例会

12月15日（月）
●講師卓話
「人見知りがなおるノート」
あさなぎクリニック
院長　反田　克彦 様

甲府ＲＣ携帯サイト
www.kofu-rotary.gr.jp/i
携帯電話より
新着情報の確認
欠席連絡が行えます。

Rotary Song　それでこそロータリー　ソングリーダー　茂木信三郎

会長挨拶

会　長　雨宮俊彦

先ず、お客様は、本日入会されます株式会社みずほ銀行甲府支店支店長の成澤暢彦さまです。スポンサーは伊野会員です、よろしくお願いいたします。そして、ご結婚が決まり幸せ一杯な米山奨学生のファン・ティータン・ホアさんです。

11/10の理事会において、次次年度会長及び次年度理事役員の指名方法につきまして､例年通り指名委員会を開催して、推薦いただくことが承認されました。指名委員会でご指名いただき、今月23日の年次総会に上程させていただくこととなりましたので、ご理解いただきたいと思います。

なおこの件は、クラブ定款細則第3条の第１項にございますように、年次総会の１カ月前の例会で会員の皆様にお伝えするべきところでございましたが、先月は、地区大会参加例会、振替休日等でご報告が、本日になりましたことをご容赦いただきたいと存じます。

先月の15(土)・16日(日)に、浜松において地区大会がございました。15日よりご参加の地区関係者各位、また16日早朝よりご参加の多数の会員の皆さまに改めて御礼申し上げます。来年の野口ガバナー年度への引継ぎ式は、ホストクラブ会長として感慨深い経験をさせていただきました。なお、地区大会報告は、本日の会報に小林幹事が、一部誇張もございますが、詳細に掲載しておりますので、ご覧いただきたいと思います。

9/23日にクラブ応援例会で勝利したＶＦ甲府が、最終２戦を残してのＪ１残留決定の明るいニュースもございました。城福監督の退任は残念ですが、最終戦是非とも勝って、有終の美を飾って欲しいものでございます。

先月の19日、甲府富士屋ホテルにおいて、国際ロータリー第2780地区の相模原西ＲＣと海外姉妹クラブである台湾敦化(トゥンファ)ＲＣの歓迎レセプションが盛大に行われ、８月にルミエールの木田会員のご紹介をご縁に、飯嶋　均会員・小林幹事と共に出席してまいりました。入口に当日の写真がございますので、ご覧下さい。

最後に、満を持して「甲府ロータリーカラオケ同好会」を発足させていただきます。詳細と入会申込書を各テーブルに置かせていただきましたので、多くの会員の入会をお待ちしております。 以上会長挨拶といたします、有難うございました。

幹事報告

1）例会変更
甲府南ＲＣ　12月16日（火）18:30
古名屋ホテル　年忘れ家族会
12月30日（火）　特別休会
甲府シティＲＣ　12月17日（水）→12月14日（日）11:00
かいてらす
東日本大震災福島県被災者交流会
12月24日（水）18:30
かいてらす　年忘れ家族会
12月31日（水）年末休会
甲府東ＲＣ　12月19日（金）18:30
ミラベル　年忘れ家族会
12月26日（金）　特別休会
27年１月２日（金）　特別休会
甲斐ＲＣ　12月29日（月）　特別休会
甲府城北ＲＣ　12月30日（火）　特別休会
2）11月16日に開催された、「地区大会の報告」を本日の会報に掲載させて頂きました
3）12月22日の例会は年忘れ家族例会のため12月23日(祝日)に変更となります。点鐘16時30分、会場は甲府富士屋ホテルです。次週より回覧致しますので、ご家族のご出席の確認をお願いいたします
4）12月29日は特別休会となります。
5）商工会議所より、テーブルに配布してあります講演会の案内が届きました。参加ご希望の会員は案内をお持ち帰りいただき、各自参加申し込みしてください。
6）本日例会終了後第８回の理事会を開催いたします。
7）ロータリーレート　12月　１ドル＝112円

出席報告

（敬称略）

（会員数　１０７名）

	出席者数	出席率
本日の出席	100/107	９３.４６％
前々回の修正	98/108	９０.７４％

（出席免除会員20名）

〔本日の欠席者〕
上原（重）、内海、佐々木、清水(元)、髙野、丹沢、松村(昌)　以上　７名

〔出席免除会員の本日出席者〕
飯島(忠)、長田(眞)、金丸、桜井、笹本、新海(照)、新海(治)、田中(好)、中澤、深澤、宮城、山本(孝)、横山

〔他ＲＣに出席及びメークアップ会員名〕

11月19日	相模原西ＲＣ	飯嶋(均)、小林、木田
11月20日	甲府西ＲＣ	依田、保坂、林、髙村
11月23日	地区米山奨学会委員会	雨宮(哲)、鶴田、丸茂(正)
11月25日	ロータリー財団地域セミナー	野口
11月26日	甲府北ＲＣ	内海
11月27日	ロータリー研究会	野口
11月28日	ロータリー研究会	野口

■本日のゲスト
米山奨学生　ファン・ティータン・ホアさん

■今月のおよろこび（敬称略）
◎本人誕生日

望月(操)	１日	生島	１日	雨宮(俊)	５日
佐藤	５日	小林(日)	10日	小柳	19日
横山	24日	大森	25日		

◎夫人誕生日

依田	１日	内藤(民)	12日	伊藤	12日
笹本	13日	岸本	17日	池谷	19日

◎結婚記念日

田中(好)	１日	角田	１日	丸茂(正)	１日
小松崎	１日	篠原	２日	深澤	３日
新海(照)	６日	高嶋	10日	田中(晋)	10日
笹本	15日	天野	16日		

■新入会員紹介
本日入会された成澤暢彦様の紹介は次回以降に掲載します。

■米山奨学金の贈呈
米山奨学生　ファン・ティータン・ホアさん

■会員講師卓話

「生命保険業界の現状と課題」

矢作　勉 会員（明治安田生命保険 甲府支社長）



本日は生命保険業界の現状と課題というテーマでお話しをさせていただきます。

まず生命保険の役割についてですが、生命保険は多数の人が集まって掛け金を出し合い、お互いのために保障を提供するという相互扶助の仕組みで成り立っております。

現在１年間に民間の生命保険会社から支払われている死亡保険金は平成25年度で約14兆3078億円です。１日あたり約392億円近くの死亡保険金がご遺族に届けられ、その後の生活の安定に役立っています。

次に、生命保険販売を取り巻く環境の変化についてお話しさせていただきます。

まず一つにお客さまの変化として生命保険のマーケットが大きな影響を受けるのが人口の構成の変化であります。我が国では1970年代は団塊の世代が一大マーケットを形成し、1990年代には団塊世代と、20代に達した団塊ジュニア世代の方々に生命保険事業の発展を支えていただきました。しかし団塊の世代の方々も60代後半に達すると同時に少子化が進む等、人口構成の変化への対応が大きな課題となっております。

また、男女とも晩婚化または非婚化が進むことで、従来の死亡保障ニーズ以外にお客さまのニーズは様々になり、ダイバーシティによる女性の社会進出の進展等、就業状況についても大きく変化してまいりました。

このように、50代後半のシニア層は自らの老後を見据えた医療、介護、年金といった生存保障のニーズ、20代から40代前半の世代については、自分の生存保障に対する保障ニーズが高まっています。

次に競争環境の変化についてですが、保険制度改革によって1996年に子会社方式による生損保相互参入が実現され、2001年には医療、介護などの第三分野について相互参入が可能となりました。また、銀行等でも保険販売が解禁され、代理店販売、インターネット販売、テレビ、新聞等の通信販売など新しいチャネルによる販売も進んでおります。

最後に生保業界の展望についてですが、少子高齢化を背景に社会保険制度の見直しが進む中、その補完として生命保険が果たす社会的役割がますます高くなってくると思われます。

お客さまのライフスタイルや生命保険に対するニーズが多様化するなか、商品面では医療、介護、年金などのマーケット拡大が見込まれます。

販売チャネルでは従来の営業職員チャネルに加えて、銀行などの金融機関、通信販売などのダイレクト販売、ショッピングセンターなどに最近開設されている店舗販売またインターネットなど販売チャネルが多様化し激化してゆくかと思います。

もう一つの展望といたしましては、海外事業の展開なくして、今後の業界の発展は難しいものと考えます。弊社明治安田においても東南アジア、中国、韓国に加えヨーロッパの一部諸外国生保との業務提携が本格的に展開されており、各社力を入れている状況となっております。私の部下からもすでに２名が海外に派遣せれており、海外進出を身近に感じるこのごろであります。

最後に山梨県生命保険協会といたしましては、社会貢献活動や高齢者対応について、業界として力を入れていることを申し添えます。

「損害保険業界の現状と課題」

伊藤　直樹 会員（三井住友海上火災保険 山梨支店長）



１．損害保険業界の現状

（1）保険会社

現在損害保険業界では、国内会社は30社、外国会社は22社が営業しています。国内保険会社の従業員数は約9万3000人です。

（2）収入保険料、支払い保険金

収入保険料は、2013年度約8.6兆円、2010年度からは増収基調にあります。

支払保険金は、毎年4兆円を超えるお支払いをしております。今年の2月の雪害は山梨で約3.3万件260億円です。

（3）損害保険営業の仕組み

損害保険は主に代理店制度にて運営されており、代理店数は19万2000店、募集従事者数は205万人です。契約ルートは、代理店扱で約92%、インターネット通販等の直扱いで８％です。

２．損害保険業界の現状の課題

（1）不正請求問題

損害率悪化の１要因として、不正請求による保険金支払の影響があり、業界横断的に不正に関与した個人や業者を浮き彫りにする仕組みが構築されています。

（2）交通事故防止対策

①「全国交通事故多発交差点MAP」の公開

人身事故の54%が交差点及び交差点付近で発生していることから、2008年に開設しています。

②シニアドライバーの事故防止

近い将来３人に１人がシニアドライバーになるといわれており、チラシ配布や交通安全セミナー等を通して、事故の防止及び軽減に取り組んでいます。

③自転車事故

近年自転車と歩行者の事故が多発しています。昨年死亡事故で9500万円の賠償命令も出ています。

（3）巨大リスク対応

再保険、大災害債券（CATボンド）によるリスク分散対策が重要です。

３．今後の課題

損害保険業界の今後については以下の課題があります。

（1）自動運転車の普及…車やインフラ等に問題があった場合の責任の所在。

（2）遺伝子解析技術の向上…将来病気になる可能性の高い人ばかりが契約するリスク。

（3）グローバル化…世界のマーケットでの展開。

（4）ニューリスクへの対応…高齢化への対応、個人情報の漏えい、詐欺、食品等偽装、テロ、風評リスク、環境汚染等の各種賠償責任対応。

（敬称略）

ニコニコボックスご利用のかたがた

甲府ＲＣ

雨宮　俊彦　本日ご入会の㈱みずほ銀行甲府支店支店長の成澤暢彦様の入会を歓迎いたします。スポンサーの伊野彰記会員、宜しくお願い致します。会員講師卓話の矢作会員・伊藤会員楽しみにしております。本日は甲府RC カラオケ同好会を発足させていただきます。多くの会員の皆様のご入会とご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

田中　正信　私の家内の誕生日には、キレイなお花を頂き有難うございました。

篠原　義明　成澤様のご入会をお慶び申し上げます。矢作会員、伊藤会員、卓話楽しみです。

笹本　森雄　なんとなく。

梅本　実　ご協賛頂いております山の都ふれあいコンサート無事終了致しました。ありがとうございます。

新海　照男　降って湧いたような衆院選が始まります。ロータリアンとしてメーキャップ（不在者投票）して票を投じます。

高嶋　英一　カラオケ同好会、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

矢作　勉　本日は生命保険業界についてお話しをさせて頂きます、どうぞよろしくお願いいたします。

成澤　暢彦　本日より入会させていただきます。会員のみなさまのご指導よろしくお願い致します。

依田　訓彦　成澤支店長の御入会を祝して。妻にすてきなお花ありがとうございました。

田中　晋介　妻の誕生日に素敵な花束をいただきましてありがとうございました。とても喜んでいました。

飯野奈津子　今日、BSプレミアムで「にっぽん百名山・鳳凰山」（午後７時半～）を、総合チャンネル「プロフェッショナル仕事の流儀」（午後10時～）で山梨在住のガーデンデザイナーを紹介します。是非御覧下さい。

伊野　彰記　妻の誕生日にお花をありがとうございました。大変喜んでおりました。

成澤暢彦様（㈱みずほ銀行甲府支店長）ご入会おめでとうございます

遠山　薫、有井　昇、野口　英一、西川　一也、小松崎五郎、山内　章次、松山　一弥、斎藤　訓彦、杉本　裕昭、高嶋　英一、矢作　勉、井上　俊和、髙村　昇二、宮城有市郎、鶴田哲嗣郎、五味　晃、飯島　忠、山寺　戦治、上村　洋一

矢作　勉 会員（明治安田生命保険 甲府支社長）並びに伊藤直樹 会員（三井住友海上火災保険 山梨支店長）卓話楽しみにしています

野原　英男、川上　明彦、岸本　良三、小松崎五郎、高嶋　英一、田中　司郎、渡辺　隆、柴山　聡、髙村　昇二、山口　高明、上原　勇七、飯嶋　均、松村　秀彦

ヴァンフォーレ甲府Ｊ１残留おめでとうございます。

山本　静、坂本　力、伊藤　直樹、進藤　哲雄、丸茂　正樹、淡路　啓二、横山　益造、輿石　丈夫、田中　好輔、鶴田哲嗣郎、内藤　民部、岡本　洋祐、井上　俊和、由井　久夫、錠　理一、林　邦久、熊倉　浩高、上島　充弘、安藤　耕治

本日ニコニコ金額　69口 69,000円
ポリオプラス資金へ繰入　6,900円
ポリオ資金累計額　82,000円

（会報委員　鈴木直史）